

兵庫県たつの市上下水道部は22日、「災害時における浄水施設の応急対策業務の応援に関する協定」を、北山工商、ナカシマテクノス、日立造船、フソウ大阪支社と締結した。

浄水施設に特化した災害協定は西播磨エリア



協定書を掲げる山本市長(中央)と4社の代表者

## たつの市 上下水道部 浄水施設の災害時応援で協定

では初。地震や風水害などの大規模災害で浄水施設が被災した場合、機械・電気・計装設備についての応急復旧業務を要請し、協定先の4社は応援活動を遂行する計画だ。

市役所で行われた協定締結式で山本実・たつの市長は「能登半島地震では断水による市民生活への影響が大きく、水道施設の重要性を再認識した。災害発生時における関連企業の応援はありがたい、心強い。今後とも市民の安全、安心できる生活を守るため取り組んでいく」とあいさつ。

協定書に署名、交換後、山村敏之・北山工商専務取締役、柏木秀嗣・ナカシマテクノス社長、松本恭治・日立造船水処理西日本技術部長代理、岡田浩史・フソウ大阪支社西日本営業部長らは、市の浄水施設において保守点検などに従事している現状から「これまでの業務を通じた市との連携を活かし、有事には全力で復旧支援に取り組む」との決意を示した。